

天文学の扉を開こう

9月の夜空

【夜空の向こうに】

日の入りが少しずつ早まり、夜風が心地よく感じられるようになってきたこのごろ、涼をとろうと窓を開けると、虫の音も風に乗って届くようになりました。夏の間潜んでいた秋の気配が、そこそこに顔を出し始めたようです。夜空にもまた、秋がそっとやって来ています。いつの間にか夏の星座が西の空へと移りゆき、9月になれば、秋の星座が早くから東の空に姿を現して、一晩中見えるようになります。

秋の夜空は物寂しく感じられます。目立って明るい星が、南の空にぼつんと輝く、みなみのうお座のフォーマルハウトだけであることや、虫の音や涼風などが夏の思い出とともに体感されたりするためかもしれません。

寂しげで控え目な秋の空ですが、星座は賑やかです。アンドロメダ姫と勇者ペルセウス、そしてお化けくじらの物語で知られるアンドロメダ座、ペルセウス座、くじら座があり、翼のあるペルセウスの愛馬ペガサスを描き出すペガス座、アンドロメダ姫を自慢して厄を招いた王妃をかたどるカシオペヤ座など。このほか、やぎ座、みずがめ座、うお座、おひつじ座は誕生月の星座として有名です。こうした秋の星座を覚えたり探したりするには、ペガス座とアンドロメダ座の星を結んでできる「秋の四辺形」が目印になります。

ところで、アンドロメダ座には「アンドロメダ銀河」があります。私たちが暮らす銀河系と似た姿をした別の銀河です。澄んだ暗い空ならば、肉眼で見つけ出し、双眼鏡を向けてぼんやりした姿を眺めることができます。百年ほど前は、これが銀河系の中にある星雲や星団と同種の天体なのか、外にある独立した大きな天体であるのか、天文学者の間で激論が交わされました。結局は、観測によって、銀河系の大きさに比べて遙かに遠くにあることがわかり、大きな天体、つまり銀河であると判明しました。

夜空に輝いて見えるのは銀河系の星々です。アンドロメダ銀河はその向こうに、悠然と構えているのです。

9月のぐんま天文台のイベント

- ・ 15日(月)まで
群馬星の会による天体写真展
- ・ 7日(日)
たかやま観月会
- ・ 13日(土)～15日(月)
ぐんま天文台バックヤードツアー「150cm望遠鏡」
- ・ 14日(日)～28日(日)の土曜・日曜・祝日
「天の川を見よう」
- ・ 20日(土)、27日(土)
みちくさツアー（屋外での星空解説）
（ボランティア自主企画）

○星図の説明

9月15日午後9時の高山村の星空。月初めの午後10時、月末の午後8時頃にも同じ星空になります。（月を除く。）



たくさんの人でにぎやかな ふるさと祭り



あかぎ団とぐんまちゃん



ZERO-SEN



わたちゃんの似顔絵コーナー



もったいないPRコーナー



RCV 偵察警戒車



テレビが大当たり



村内に咲いた「古代蓮」

こんにちは！第21期緑のふるさと協力隊の関根菜保です。
8月14日に行われた「高山村ふるさと祭り」最高でした！最後の花火がとてもきれいで、心にグッときました。また来年も是非見たいです。
今月は、広報の私のコーナーを借りて「緑のふるさと協力隊」について、改めて紹介してみたいと思います。
まず始めに、「協力隊」って何？と思う方もいると思います。私の活動は、主に農家さんにお手伝いに行くか、保健センターや老人ホームなどの福祉施設でお手伝いさせていただきながら、色々な方との交流を深めています。農家さんの「お手伝いさん」ではありません。農家さんへ行き、作業のやり方を学びながら農山村の魅力を教えていただいています。
次に、「協力隊」は、どのような活動をしているのか、わからない方にもいると思います。「協力隊」は、

役場の地域振興課に所属しています。毎月20日位までに地域振興課宛に電話をいただければ、内容を確認し、翌月の予定で調整させていただきます。一日ではなく、平日でも大丈夫ですが、なるべく多くの方の所に行けるようにしていますので、1軒のお宅には月1回でお願いしています。
最近、高齢者支援という形で、お年寄りの方との交流も始まりました。話相手になつて欲しいとか、一緒に草むしりをして欲しいなどの要望にも応えることが出来ます。「協力隊」なので、協力して一緒に作業が出来るように頑張りたいと思っています。
「協力隊」は、ボランティアで活動しているので、お金のやり取りは一切ありません。お昼も持参します。
高山村のたくさんの方達と交流がしたいと思っていますので、ぜひよろしくお願いします。

リトル ミュージアム

高山幼稚園5歳児の作品

中之条高校の「動物ふれあい教室」でたくさんの動物たちと遊びました！とっても楽しかったです。



わたぬき ゆうな ちゃん



ひらかた しおり ちゃん

8月号の「わが家のアイドル」
林 凱仁くんは「北之谷」の間違いでした。
訂正してお詫び申し上げます。

こちら「5代目緑のふるさと協力隊」